

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 5 日作成)

小委員会名	固定・積載荷重小委員会	主 査 名：久木章江 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (荷重運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：高橋 徹
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	近年の設計における固定・積載荷重の課題を把握・整理し、これらを解決するための調査・研究を行う。またこれらの成果も含め、構造物の安全性を確保するための基本的な情報を提供することを目的とし、以下を実施する。 初年度：『建築物荷重指針・同解説』等の見直し 2 年度：積載荷重の新規課題に対する調査研究の実施 3 年度：調査結果の考察および評価方法の検討 4 年度：『建築物荷重指針・同解説』の改定準備	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：久木章江 (文化学園大学) 幹事：小久保彰 (建築技術教育普及センター) 委員：石川孝重 (日本女子大学), 太田博章 (コスモスイニシア), 小川政彦 (竹中工務店) 菊岡陽二郎 (竹中工務店), 菊地岳史 (松田平田設計), 高橋徹 (千葉大学), 山村一繁 (首都大学東京), 横山裕 (東京工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	各種建築材料重量の実状分析・評価WG：固定荷重に関連する各種建築材料の実状重量の平均値と標準偏差を調査・取り纏めると共に、組合せ重量表を見直すことを目的としている。	
2019年度予算	20,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s23/

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 『建築物荷重指針・同解説』および『建築物荷重指針を活かす設計資料 1』の次回改定／訂にむけ、今後取り組むべき課題の抽出と勉強会を実施した。
委員会活動の問題点・課題	1. HP の更新が出来なかった。